

障害を持つ人との接し方

～共生社会実現しよう！～

2021年3月14日
全国探究コンテスト2020

千代田区立九段中等教育学校
望月 愛耶

突然ですが、皆さんに2つ質問があります！

1. 「共生社会」について知っていますか？
2. 障害のある人に対して偏見や差別の意識を持っていますか？

<定義：共生社会>

障害がある、ないにかかわらず、女の人
も男の人、お年寄りも若い人も、
すべての人がお互いの人権や尊厳を大
切にし、支え合い、誰もが生き生きと
した人生を送ることができる社会

<定義：障害のある人>

今回の研究では、
知的障害、発達障害の方を
対象にした

質問1：「共生社会」について知っていますか？

全体の**59.2%**の人

「知らない」

「言葉だけしか

聞いたことがない」



認知度は低い

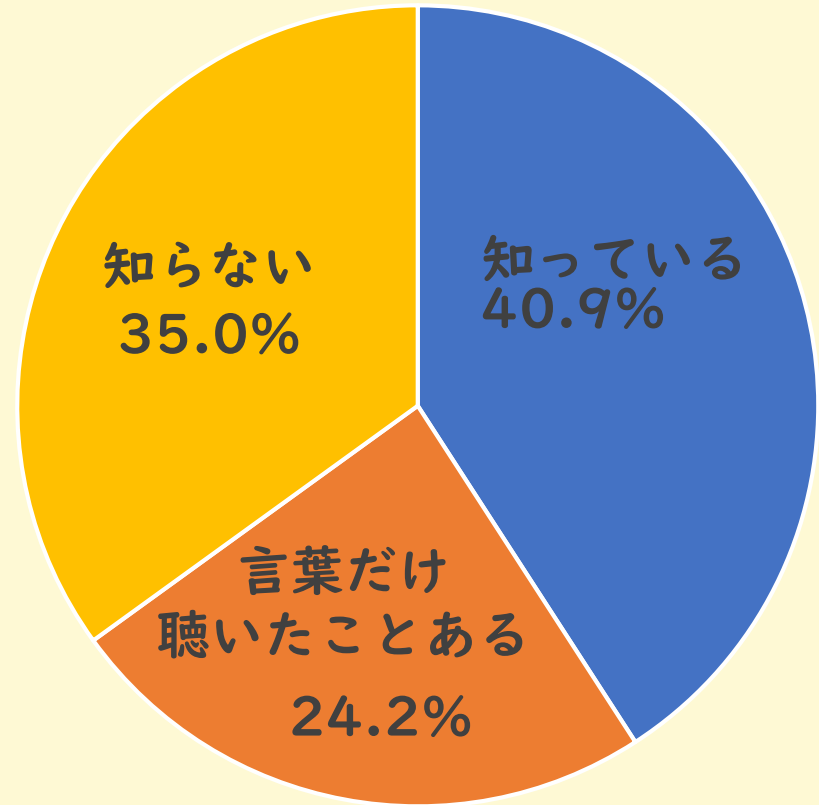
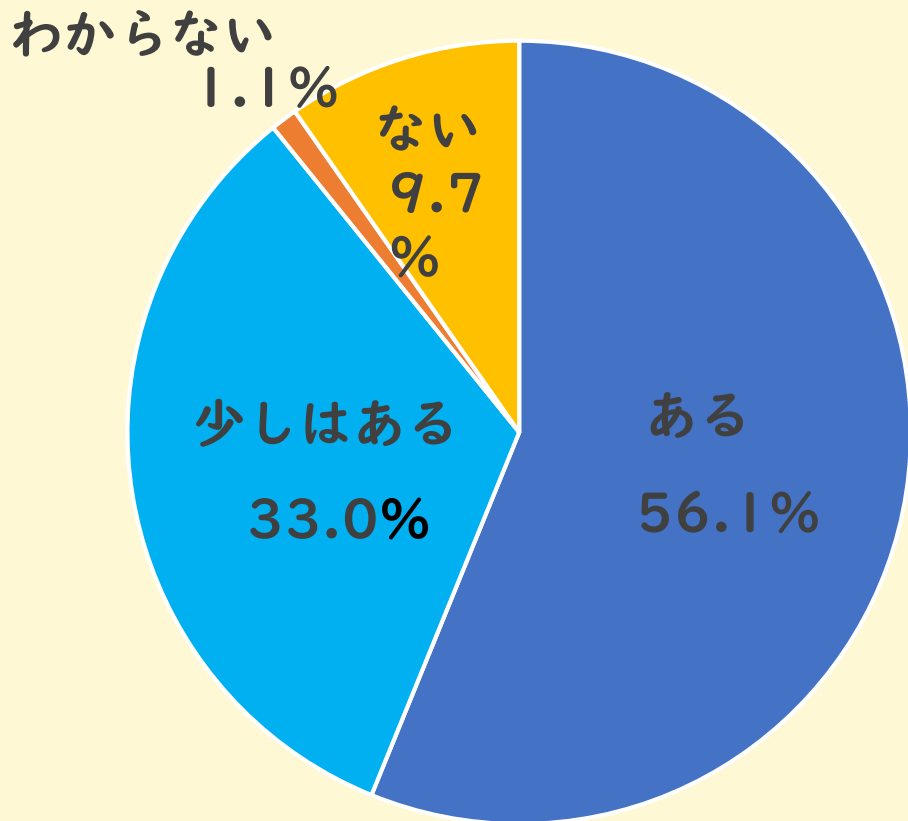


図1 「共生社会」の認知度
(平成29年度 内閣府 障害者に関する世論調査より)

質問2：障害のある人に対してどのようなイメージ・意識を持っていますか？



偏見・差別があると答えた人は全体の89.1%を占めている



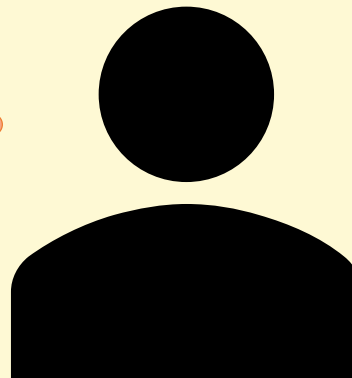
偏見・差別はある

図2 偏見・差別はあるか
(平成29年度 内閣府 障害者に関する世論調査より)

<社会問題の発見> 障害に対して 否定的な意識が多い

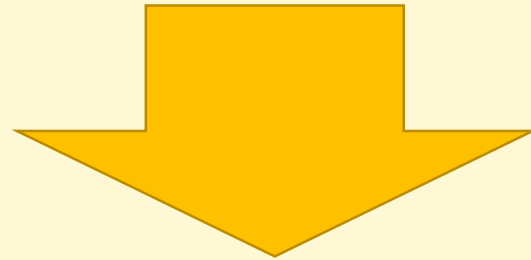
突然暴れ出したり、
大声を出したりするから
あまり関わりたくない

自分達とは違い、
普通の人じゃない



<目的>

障害や障害のある人に対する
差別・偏見の意識



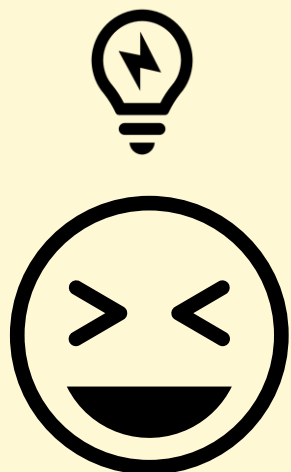
減らす + 改善する

< 仮説 >

障害・障害のある人に関する知識を得る



得た接し方の知識をもとに実践する



まずは
自分がやってみよう！！

< 問い >

「健全者は
どのような接し方をするのが
障害のある人にとって
最適な接し方か。」

<文献調査> 障害の特徴の知識を得る！

表1 発達・知的障害の特徴と配慮する点（例）

障害の種類	特徴	接し方
自閉症	<ul style="list-style-type: none">・対人関係構築(社会性)の障害・コミュニケーション(意思伝達)障害・こだわりが強い・言葉の遅れあり・知的障害を伴う	<p>Step1 混乱させないように、様子を見ながら接する</p> <p>Step2 良いところを褒め、自信を与える</p>

<ポイント>

段階を追って接し方を**変化**させる！

<実地調査> ボランティアで実践する！

場所：港区スポーツセンター、大田区東調布市プール、
大田区立谷口区民センター温水プール、

時期：2019年10月から現在まで（毎週日曜日）
午前9時から午前12時までの4時間

内容：「アクアリズム多摩川」に参加
（障害のある人への介助ボランティア団体）

表2 障害の種類別の観察結果（例）

障害の種類	接し方	反応
自閉症	Step 1 1. 最低限の会話 2. 積極的に質問する step2 3. 一言ずつ簡単な言葉で運動に誘う	1. 本人の世界に入り込んでいるため、やりたいことへの執着心が強い 2. 返答もなく反応もない 質問は聞き流している 3. 興味を示し、自ら活動をした

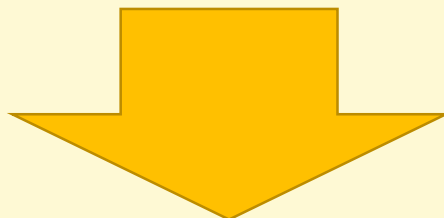
実地調査から

机上の知識だけで
接するのは難しい...

予想外の言動が多く
上手く対応できない

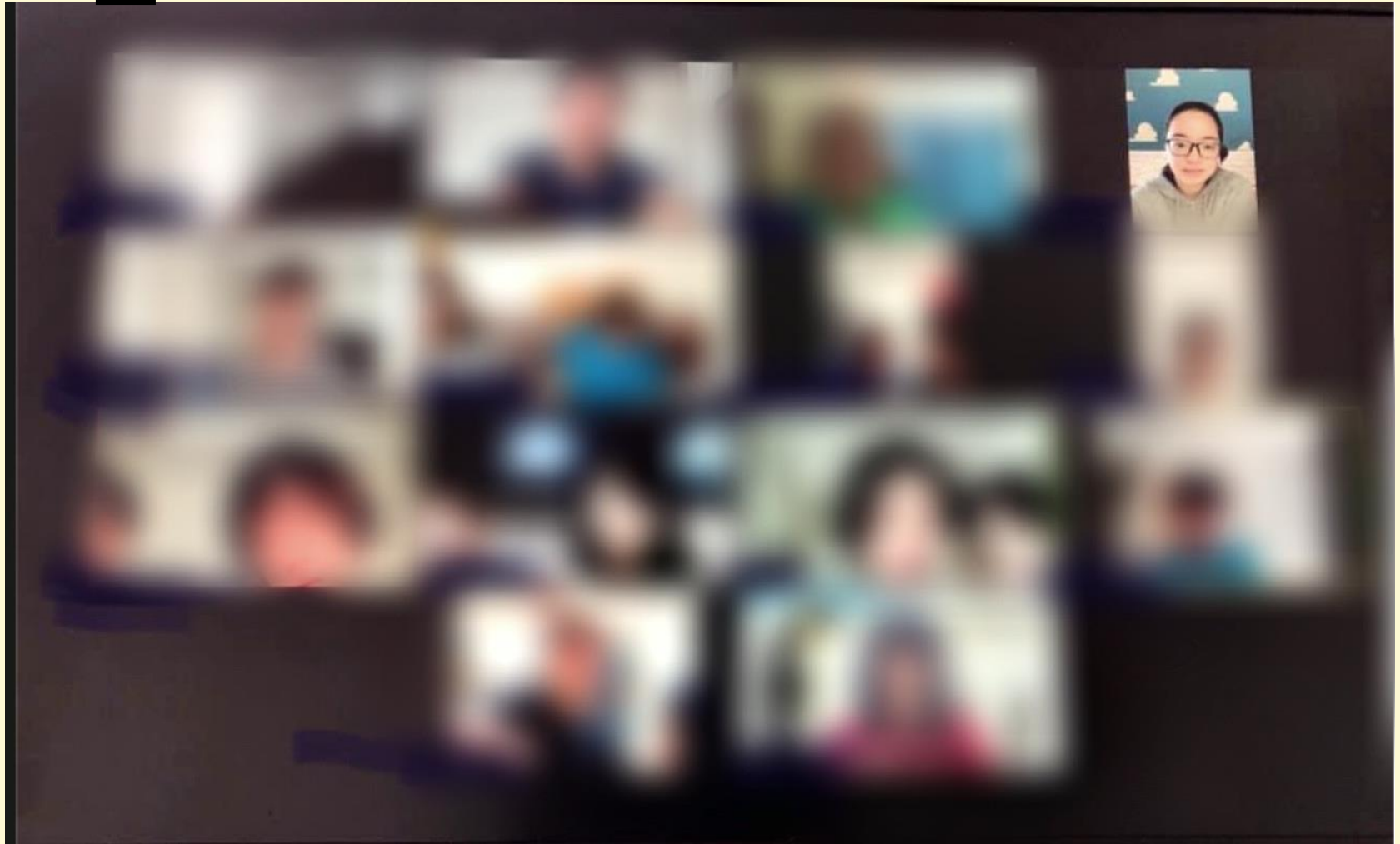


観察・見とる力



健常者の障害に対する
意識を変えることが必要

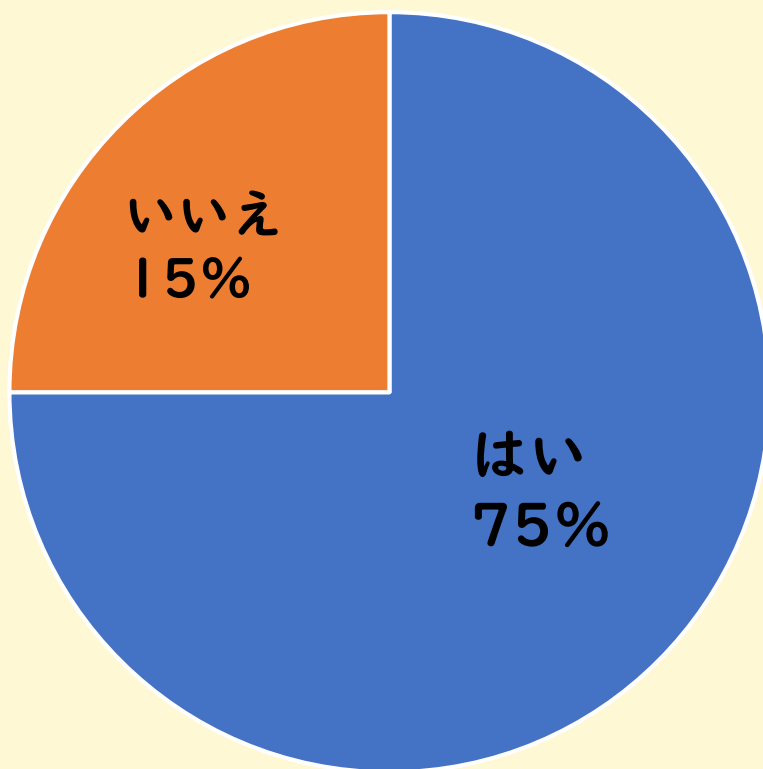
みんなでやってみよう！



- 時間 : 2020年8月19日 13:30~14:15 (45分間)
参加者 : 10代から60代までの男女13名 軽度の自閉症の方と保護者の方
方法 : zoomの会議機能
内容 : 最初の20分 →障害への向き合い方について意見交換
後半20分 →障害のある方、保護者の方への質疑応答

<効果検証：アンケート>

Q.実際に障害のある人と交流することで
障害に対するイメージは良い方向に変化したか。



■ はい ■ いいえ

全体の75%の人に
**意識の変化が
あった！**

<効果検証：アンケート>

障害、障害のある人に対してのイメージの変化

交流会前	交流会後
身体が不自由で、何も一人でできない	障害を克服しようと工夫し、努力している
自分達とは違い、普通の人じゃない	自分達と変わらない人だ
なるべく関わりたくない	過去の経験からイメージに変化はない理解は促されたが、偏見はある



障害の**理解が促された**

障害に対する見方や考え方に**変化あり**

<ソーシャルアクション 考察>

会話、活動を共に行う交流



繰り返し
行う！

効果的

<結論>

接する機会に参加する

→差別・偏見の意識が変わる
=接し方がわかる



つまり

環境や機会が大事！

< 今後の課題 >

環境

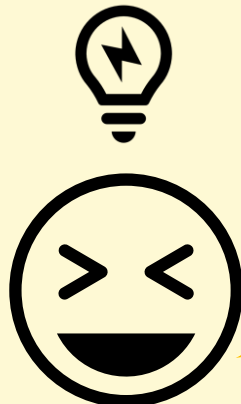
障害のある人が自分の周りにいる
自分が障害のある人のコミュニティに入る



障害への理解深まる = 両者の壁の解消！



対等な関係を築くことが可能



『環境』を作って
提供する！

<今後の課題：活動について>

他ボランティア団体と「アクアリズム多摩川」
のコラボレーション



より多くの健常者が、
障害がある人との関わりを持てる
障害のある人同士の交流を広げられる



『環境』を作り、提供する

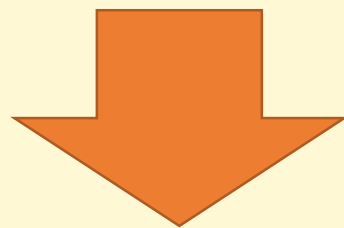
現在、
協力してもらえる団体
を探してます！



最後に...

自らの目で現状を知り、実際に体験し、
感じ、経験を積む

=自分ごととして、
起きている事象と捉える



共生社会への第一歩！



本当の共生社会が実現できるように、
これからも研究と活動を続けていきます。

<参考文献>

- 1) 内閣府 (2018) 平成30年版障害者白書 概要
<https://www8.cao.go.jp/shougai/whitepaper/h30hakusho/zenbun/index-w.html> (閲覧日:2020年2月5日)
- 2) 文部科学省 (2012) 平成24年 資料I特別支援教育の在り方に関する特別委員会報告 I.共生社会に向けて
https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/siryu/attach/1325884.htm (閲覧日:2020年2月5日)
- 3) 厚生労働省 (2019) 厚生労働省「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部決定
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000184346.html> (閲覧日:2020年2月5日)
- 4) 内閣府 (2013) 障害者基本法 昭和四五年五月二十一日法律第八十四号 第二条より『「障害者」とは、身体障害、知的障害又は精神障害があるため、継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける者をいう』を引用
<https://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/kihonhou/s45-84.html> (閲覧日:2020年6月20日)
- 5) 外務省 (2014) 障害者の権利に関する条約 第一条 目的
https://www.mofa.go.jp/mofaj/fp/hr_ha/page22_000899.html (閲覧日:2020年6月20日)
- 6) 滋賀医科大学 (2014) 小児発達支援学部門 子供の発達とその支援
<http://www.shigamed.ac.jp/~hqpeddev/pg12.html> (閲覧日:2020年6月20日)
- 7) 厚生労働省 (2019) 精神・発達障害者しごとサポーター養成講座e-ラーニング版
https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/shougaihakoyou/shisaku/jigyounushi/e-learning/ (閲覧日:2020年4月20日)
- 8) 厚生労働省 e-ヘルスネット 発達障害
<https://www.ehealthnet.mhlw.go.jp/information/keywords/developmental-disorder> (閲覧日:5月28日)
- 9) LITALIKO 知的障害とは？特徴や原因、診断について
<https://junior.litalico.jp/about/hattatsu/chiteki/> (閲覧日:2020年6月17日)
- 10) 内閣府 (2017) 障害者に関する世論調査
<https://survey.gov-online.go.jp/h29/h29-shougai/index.html> (閲覧日:2020年5月28日)
- 11) NHK (2017) ハートネット福祉情報総合サイト 発達障害
<https://www1.nhk.or.jp/heart-net/new-voice/bbs/46/45.html> (閲覧日:2020年4月20日)
- 12) 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 (2008) 交流及び共同学習・障害のある人との交流について
https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2017/10/30/1397004-3.pdf (閲覧日:5月28日)
- 13) StartNEXT (2016) 無意識に持っしてしまっているかも知れない障がい者のイメージとは？
<http://startnext.start-line.jp/archives/622>(閲覧日:5月28日)
- 14) 障がい者総合研究所 (2017) 障がい者に対する差別・偏見に関する調査
<http://www.go-sri.jp/report/detail031.html> (閲覧日:2020年6月20日)
- 15) 大阪信愛女学院短期大学 (2010) 看護学生の精神障害者に対するイメージと社会的距離の変化
<http://www.osakaShibai.ac.jp/library/Kiyo/44/Nakajima.pdf> (閲覧日:2020年7月2日)

ご清聴ありがとうございました